



親子道徳を実施します！

今年度、教科化された道徳は、一人一人が深く考え、みんなで議論し合うことを通して、「豊かな心」を育てていくという目標のもと、1学期から様々な価値について学習をしてきました。2学期も、各クラスで議論し合うことを通して「豊かな心」を育てていきたいと考えているのですが、2学期はご家庭とも連携して子ども達の「豊かな心」を育てていきたいと考えています。

そこで、2学期に「親子道徳」を実施したいと思います。親子道徳とは、授業で議論した教科書のお話を、ご家庭でもう一度話し合ってもらおうというものです。授業でどんな話し合いをしたか、それに対して子どもはどんな意見をもったか、おうちの方がどのような考えをもったかなどを各ご家庭で話し合ってください。ご家庭で一緒に道徳について考えることで、子どもたちも新たな視点で議論ができるかもしれません。ぜひとも熱い議論を交わしてみてください。

【実施期間】 10月1日（月）から10月19日（金）の間で1回

- 【内容】
- 1年 「こころはっぱ」
 - 2年 「あいさつ」っていいな
 - 3年 「なかよしだから」
 - 4年 「日曜日のバーベキュー」
 - 5年 「かれてしまったヒマワリ」
 - 6年 「言葉のおくりもの」



【やり方】

- ① 道徳の教科書のお話をお子さんと一緒に読む。
- ② 道徳ノートを見ながら、学校でどのような学習をしたかお子さんに話してもらおう。
- ③ おうちの方が気になったことや、子どもにもっと聞いてみたいことを質問したり、おうちの方が思ったこと、考えたことを伝えたりする。（たくさん話をしてみてください。）
- ④ 道徳ノートのワークシートに、おうちの人と考えたことを書く。

◆おやこどうとく

1ねん「ころはっぱ」

1. お話のなかでかんがえたこと

○3びきはどんなことをおもって「ともだちになって」といったのかな。

2. おはなしをべんきょうしてのかんそう

3. ともだちのかんがえ

4. おうちのひとといっしょにかんがえたこと